

「保津川かわまちづくり」は、桂川の河道改修に伴い生まれる広大な河川空間を有効に利活用し、川を活かしたまちづくりを行うため、平成２３年３月に「保津川かわまちづくり計画」を策定し、平成２５年８月開催の「第３回保津川かわまちづくり推進協議会」において、左岸・右岸の高水敷を含めた全体の土地利用計画が承認されました。保津川右岸エリアにおいては、先行する形で、かつて年谷川の両岸に立ち並び、天橋立に因み「野橋立」と呼ばれていた松並木を復元するため、平成２３年度～２５年度にかけてクロマツ９８本の植樹を行いました。また、平成２６年度までに桜８６本の植樹を行い、保津川花回廊（桜堤）を整備するとともに、地域住民や来訪者が散策できる園路・休憩施設を平成２６・２７年度に整備を行い、堤防の整備は一定完了しましたが、残る高水敷の整備は、未着手であり今後整備に向け、検討していきます。

